

Management & Technology for Creative Kyoto



- 京都府産業支援センター <http://kyoto-isc.jp/>
公益財団法人 京都産業21 & 京都府中小企業技術センター

京都府産業支援センター会長・ (公財)京都産業21理事長の交代

石田明前会長・理事長が退任し、平成25年6月20日付けで、村田恒夫(株)村田製作所代表取締役社長が新会長・理事長に就任しました。

就任のごあいさつ



京都府産業支援センター 会長
公益財団法人京都産業21 理事長

村田 恒夫

このたび、京都府産業支援センター会長並びに公益財団法人京都産業21理事長に就任いたしました村田恒夫でございます。就任に当たりましてご挨拶申し上げます。

平成13年4月に三つの産業支援機関が統合して(財)京都産業21が発足し、また平成17年4月には京都府中小企業技術センターと(財)京都産業21の統合機関として京都府産業支援センターが発足、経営と技術が一体となり、府内中小企業を支援していく体制を確立するとともに、一昨年6月からは公益財団法人に移行し、心新たにスタートを切ったところでございます。

会長・理事長としては、私は4代目に当たるわけですが、立石義雄初代会長・理事長は、持ち前の人柄とリーダーシップで両機関の活動を軌道に乗せられ、前任の石田明前会長・理事長は、「ベンチャー精神」と「イノベーションへの挑戦」を軸に、「丹後・知恵のものづくりパーク」の開設、また、京都府上海ビジネスサポートセンター(京都産業21上海代表処)の開設等、府内の拠点整備のみならず中小企業がアジアへの進出を図る際のサポート体制を築かれました。今後は、4代目の会長・理事長として、歴代の会長・理事長が築いてこられたことを礎として、「顧客第一」という財団の基本理念にのっとり、顧客との接点、現場主義を活かしつつ、さらにはスピード感をもって依然として厳しい状況が続く府内中小企業のお役にたつ支援ができるよう、事業を推進してまいりたいと存じます。

この10年の間に、皆様ご承知のとおり、世界中を飲み込んだ不況、歴史的な円高等、経済構造の変化によりものづくりを取り巻く状況も大きく変わってまいりました。このような時代を生き抜くには、変化に敏感になり、常に考えながら新しい事業や製品の創造にチャレンジし続けることが必要です。幸い、京都には長い歴史を経て現代に息づく知恵や技とともに豊かな農山漁村、更には伝統産業から先端産業拠点に至るまで、数多くのものづくりが集積しており、成長分野への取組や企業間、産学公間の連携体による多くの新しい可能性が期待されている土地柄でもあります。

グローバル化した市場での競争、経済環境の変化など京都の産業、とりわけ中小企業を巡る経営環境にはなお厳しいものがありますが、そうした時こそ真摯に考え、チャレンジする中小企業とともに行動する支援センター、財団でありたいと決意しておりますので、変わらぬご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「事業承継」・「起業」・「事業転換」・ 「アーリーステージ」の“事業継続の課題”を集中支援

(公財)京都産業21では、6月13日に、京都中小企業事業継続支援センターの看板設置式を、山田京都府知事、白須京都市産業観光局長、家次京都産業育成コンソーシアム常任幹事、三田京都産業21専務理事をはじめ、多くの支援機関の皆様にお集まりいただく中で行い、事業継続支援センター事業の本格的なスタートを切りました。また、同日、全国で初めて官民の支援機関が結集しオール京都で起業や事業承継等の支援の輪をつないでいくプラットフォーム「京都事業継続・起業支援ネットワーク推進協議会」のキックオフ会議が開催され、各支援機関が情報共有を図り、連携支援の強化を確認しました。起業や事業承継等のご相談がございましたら、お気軽にお寄せください。



看板設置式



ネットワーク推進協議会キックオフ会議

センターの相談時間／平日の9時～17時 ※詳細はセンターホームページをご覧ください。→ <http://www.jigyoe-keizoku.jp/>

お問い合わせ先

京都中小企業事業継続支援センター((公財)京都産業21内) TEL:075-315-8897 FAX:075-315-8926 E-mail:continue@ki21.jp

未来ってどうなっているんだろう？

空飛ぶ車、ロボット、飛び出す映画…。
私たちの仕事は電子部品というタネを、
エレクトロニクスの世界に送り込むこと。
つまり、あなたが想像する豊かな未来を実現すること。
携帯電話、カーナビ、パソコン…。
ほら、ちょっと前に想像していた未来が、
もう今は実現されているでしょう？
私たちの創る小さな部品は、未来の始まり。
小さな部品で、エレクトロニクスの世界に
たくさんの花を咲かせていきます。



ムラタの部品が
未来を創る。

Innovator in Electronics
muRata
村田製作所

株式会社村田製作所 本社：〒617-8555京都市府岡京市東神足1丁目10番1号 お問い合わせ先：広報部 phone:075-955-6786 <http://www.murata.co.jp/>

京の技シリーズ

優れた技術・製品の開発に成果をあげ
京都産業の発展に貢献した中小企業の紹介

平成24年度「京都中小企業優秀技術賞」を受賞された企業の概要、受賞の対象となった技術・製品について、代表者と開発に携わった技術者にお話をうかがいます。

第2回

株式会社京都医療設計



代表取締役 伊垣 敬二 氏

世界初の「生体吸収性ステント(血管拡張器具)」

商社・メーカー・製造の3本柱で事業を展開

当社は、医療の現場で使用される機器や器具、ディスプレイ商品(使い切り、使い捨て商品)の製造・販売を行っています。創業以来、

今日まで大切にしているのは、企業理念として掲げている「Patients are Our First Priority.(患者第一主義:すべては、患者さんの生命と健康のために)」という考えです。命は最も崇高で尊いものです。この企業理念を絶対に変わらないただひとつの行動原則として、どんな時でも、「患者さんが第一」と考えることができれば、医療に携わる資格はないと信じ、事業を行っています。

現在は、あらゆる医療機器や医療材料を取り扱う商社部門、生体吸収性のあるポリグリコール酸フェルトの縫合補強材のメーカー部門、製品の研究開発から製造までを行う製造部門の3つの事業を柱としています。商社部門では、創業時代からPTCA(経皮的冠動脈形成術)に使用される商品を扱っています。PTCAは、狭窄した血管内に風船のような装置がついたカテーテルという特殊な細い管を挿入し、風船(バルーン)を膨らませることで内側から血管を広げ、血液を流れやすくする治療法です。この治療法は1977年に開発され、心筋梗塞や狭心症などの治療に用いられています。当社は、このPTCAを日本にいち早く紹介し、多くの医療施設の方々への機器販

売とコンサルティングを行ってきました。

メーカー部門では、1993年に初めての国内総販売元となる製品を手がけた生体吸収性ポリグリコール酸フェルトの縫合補強材を扱っています。この製品は、手術などで縫合する組織を補強するもので、異物として体内に残らないという特徴があります。現在では、呼吸器外科や消化器外科の手術における縫合補強材のスタンダードとして、全国の医療機関で使用されています。

人体にやさしい医療機器を開発

今回、受賞した「生体吸収性ステント」は、当社の『REMEDY』という製品の技術です。この製品は下肢用ステントとして、自社の研究開発から生まれ、2007年に欧州にて製品化されたものです。ステントとは網目の筒状で、狭窄した血管を内部から一定期間押し広げるための医療機器です。PTCAで、血管を血流が流れる状態に戻すことを目的として使用されます。従来は、金属製のステントが使用されていましたが、『REMEDY』は生体適合性に優れており、世界初の生体に吸収される機能を持つことが特長です。具体的には、血管に埋め込まれてから約6～9ヶ月間血管を押し広げた後、約2～3年をかけて体内に分解・吸収されていきます。そのため、患者さんの体にやさしく、金属アレルギーの患者さんや成長過程の患者さんにも、安心して用いることができます。体内に残らないので、年月が経って再度治療を要し、治療部位の周辺を治療する際にステントが治療の妨げとなることはありません。



KRP-WEEK

2013

KRP-Styleを創る

7.26^{FRI} ▶ 8.3^{SAT}

会場: 京都リサーチパーク内各施設

KRP-WEEKは「KRP-Styleを創る」をテーマに開催する地区のイベント週間です。
特別講演、展示会、セミナー、七夕まつりなどイベントが盛り沢山! 是非ご来場ください。

他イベントや詳細は → www.krp.co.jp/krpweek/

主催: 京都リサーチパーク株式会社 後援: 近畿経済産業局、京都府、京都市、京都商工会議所
問合せ: 京都リサーチパーク株式会社 KRP-WEEK 事務局 TEL:075-315-8342 E-mail: krp-week@krp.co.jp



KRP-WEEKは、京都市内で創出された「DO YOU KYOTO? クレジット」を活用し、期間中に排出されるCO₂の一部をカーボン・オフセットしています。

ステントの植え込みは、カテーテルに装着したバルーンを膨らませで行います。バルーンを膨らませる際には、X線透視下で拡張の様子を目視するため造影剤を注入します。2000年までは、温かい造影剤を使っていましたが、現在は常温の造影剤を使用してバルーンを拡張してステントを植え込んでいます。『REMEDY』は、この常温造影剤にも、適合しています。

近年では、ステントに治療薬を混入した薬剤溶出ステントが有用とされています。『REMEDY』は金属ステントに比べてステント内に薬剤を混入することが容易なため、薬剤溶出ステントのプラットフォームとしても期待されています。この性能をさらに高めるため、弊社では、『REMEDY』の素材自体に薬剤を混入させた製品の開発にも着手しています。実現すれば、薬による治療と外科的な治療を同時に行うことができるようになります。

独自の研究開発で常識を破る

当社がこの技術の開発をスタートしたのは、1990年の前半です。もともとステントという医療機器は、1980年代に開発され、この製品が金属製で、血管拡張の新しい器具として、一気に医療機関へ広まりました。この製品の市場はアメリカが中心で、医療業界にも浸透していたので、「ステントは金属製でいいじゃないか」という風潮がありました。その中で、より生体にやさしいステントとして、私が同年齢である故・玉井秀男氏と共に、体内吸収型ステントの研究を始めました。最も苦労したのは、最初の材料選定の段階です。特に、生体に吸収されるだけでなく、一定期間、強度を保つことが大きな課題でした。この製品は、ポリマー(多数の原子が共有結合してできる高分子化合物の重合体)でできていますが、選定した6、7種類のポリマーから、最適な組み合わせを見つけ出す作業に多くの労力を費やしました。素材のめどがつかない動物実験をくり返し行い、ステント開発に成功しました。血管をしっかりと広げるための十分な強度と植え込み時の可動性をもたせるため、ポリ乳酸繊維にてステントを作製しました。この構造とデザインは、意匠登録も行っています。その後、2003年からドイツとイタリアの病院で臨床試験を行い、医療機器としての流通が可能になる欧州の安全性基準「CEマーク」を取得。2009年から、まずヨーロッパで販売されました。

お問い合わせ先

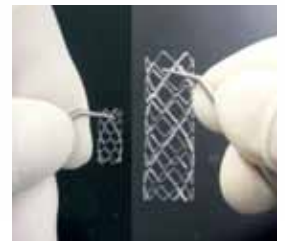
(公財)京都産業21 連携推進部 産学公・ベンチャー支援グループ TEL:075-315-9425 FAX:075-314-4720 E-mail:sangaku@ki21.jp

弊社の技術は、2009年4月から2011年2月には「先端技術館@TEPIA」、2010年には、APECの「JAPAN EXPERIENCE」での展示が行われ、2011年12月には雑誌『NEWS WEEK』で「日本を救う中小企業100」として誌面に掲載していただきました。また、近年では、金属製ステントよりも高機能の製品として、世界的な医薬品・医療機器メーカーも弊社の技術や今後の薬剤付きステントの開発に期待を寄せています。

いっそうの研究体制の充実を図る

当社は、研究開発に力を入れています。1000件の出願のうち、認可が下りるのは3件といわれる中、パテント(特許)の取得数は34ほどに上りますし、開発した技術の98%はパテント化されています。当社は1995年頃から京都工芸繊維大学と連携して、開発を行ってきました。現在は、同大学と「バイオメディカルプロジェクト」にて、さまざまな研究を進めています。「生体吸収性ステント」においては、前述の薬剤付きタイプのほか、心臓の冠動脈用ステントなど、新たなタイプの開発を進めています。現場の研究者たちは、日々、努力を続けています。今回の受賞は、賞状という一つの形になったことで、若い研究者たちのモチベーションを高めることになってくれればと考えています。また、私は、ビジネスはいかに良いパートナーを見つけるかが一番大切だと考えています。受賞で、今後、より良いパートナーと巡り合うきっかけにつながればと考えています。

生体吸収性ステント
右:『REMEDY』(末梢血管用生体吸収性ステント)足の動脈に用いるステント。
左:現在、開発中の『冠動脈用生体吸収性ステント』。心臓の周りの血管(冠動脈)に用いるステント。



Company Data

株式会社京都医療設計

代表取締役/伊垣 敬二

所在地/京都市山科区四ノ宮神田町4番地 古橋山科ビル

資本金/2,200万円

事業内容/主に循環器科、放射線科、脳神経外科で用いられる医療材料や医療機器(機械、器具、ディスプレイ商品)などの製造・販売およびコンサルティング

世界のゲーム、モバイルをもっと楽しく、豊かに！
私たちはエンタテインメントの未来を創造する
受託開発の専門企業です。

事業内容… ◎ゲームソフト企画・開発
◎モバイル・インターネット関連コンテンツ企画・開発・運営

事業拠点… 京都4拠点、東京、札幌
中国(上海・杭州)、アメリカ(カリフォルニア)

地球のココロおどらせよう。

株式会社 トーセ

〒600-8091 京都市下京区東洞院通四条下ル
TEL.075-342-2525 FAX.075-342-2524

ホームページ <http://www.tose.co.jp/> 〈証券コード4728、東証・大証一部上場〉



シリーズ イノベーションの風

第1回 共進電機株式会社

企業連携・産学公連携による
研究開発補助金を活用し
イノベーション創出を目指す
中小企業を紹介します。



代表取締役 小島 久嗣 氏

世界戦略型太陽電池セル 高精度・高生産性品質検査装置の製品化

平成22・23年度「京都企業戦略的共同研究推進事業」で
共同研究に取り組まれたグループの事業内容や今後の展開等について、グループの代表を務められた
共進電機株式会社 代表取締役 小島久嗣氏にお話をうかがいます。

中国市場への展開を目指して 共同開発をスタート

創業の4年後、1952(昭和27)年から55年間、ブラウン管検査装置を作ってきた当社が太陽電池業界に進出したのは、2004(平成16)年のことです。太陽光パネルはセルと呼ばれる単体の太陽電池から構成されていますが、一枚一枚のセルの発電効率が異なる場合、性能の低いセルに足を引っ張られるという特性があり、信頼性が大きく損なわれるため、セルの全数検査が不可欠です。国内メーカーの依頼を受けて取り組んだ、セルの検査に用いる「プローブバー」という治具の開発を機に、太陽電池検査評価装置を手掛けるようになりました。

当社の装置を、太陽電池の生産量で世界のトップに躍り出た中国で展開したい。そんな思いで始動させたのが今回の共同開発です。日本と異なり中国では、セルを高速で搬送・仕分けする自動装置に仕上げなければ売れないのですが、当社には機械技術がありません。セルは180～200μmと薄いものですが、半導体の材料となる薄い円盤状の板、ウ

エハーの搬送装置などを手掛ける株式会社秋田製作所の技術と弊社の計測技術をドッキングさせれば、いい製品になると考えました。

世界トップレベルを誇る高精度な 品質検査装置を開発

共同開発において重要なのは、計測と搬送、二つの異なる技術を同レベルに高め合体させるタイミングです。1年後の市場投入を目標としたタイトなスケジュールのなか、その調整には非常に苦労しました。

また当社の計測技術においても、一つの大きなチャレンジがありました。セルの発電効率を測定する環境には、光・電気・温度という3つの要素が必要で、それらをおある一定の条件で安定させることにより、正確かつ高精度な計測が可能となります。光とは、検査の際にセルに当てる疑似太陽光。日本では照度が安定する定常光を用いた方式が一般的であるのに対し、中国を含めた世界市場のデファクトスタンダードは、フラッシュのような瞬間光を当てる方式で、これは、中国で多数導入されてい



創業・新事業目指す法人・個人のみなさんを支援いたします 中信ベンチャーローン

《お使いみち》

- 研究開発資金、事業展開に必要な運転資金・設備資金
- 新事業開始にともなう起業家創業資金

中信ベンチャーローンにて対応可能な先

- 中小企業新事業活動促進法に基づく「経営革新計画」の承認を受けた方
- 中小企業新事業活動促進法に基づく「新連携事業計画」の認定を受けた方
- 中小企業地域資源活用促進法に基づく「地域産業資源活用事業計画」の認定を受けた方
- 京都府中小企業応援条例に基づく「研究開発等事業計画」の認定を受けた方
- 京都市ベンチャー企業目利き委員会からの「Aランク」の認定を受けた方
- (財)京都高度技術研究所が実施する企業価値創出支援制度に基づく「オスカー認定」を受けた方
- 立命館大学からの「研究契約書」の発行を受けた方
- 以下のインキュベーション施設に入居の方で入居日以降3年間を経過していない方
 - ・「京都大学連携型起業家育成施設」(通称：京大桂ベンチャープラザ(北館))
 - ・「立命館大学連携型起業家育成施設」(通称：立命館大学BKCインキュベータ)
 - ・「京都新事業創出型事業施設」(通称：クリエイションコア京都御車)
 - ・「同志社大学連携型起業家育成施設」(通称：D-egg)
 - ・「京都桂新事業創出型事業施設」(通称：京大桂ベンチャープラザ(南館))
 - ・「京都府けいはんなベンチャーセンター・インキュベートルーム」
 - ・龍谷大学エクステンションセンター・レンタルラボ
 - ・京都工芸繊維大学創造連携センター
 - ・宇治ベンチャー企業育成工場
 - ・枚方市立地域活性化支援センター・インキュベートルーム
 - ・京都市リサーチパークベンチャー・インキュベーションオフィス(通称：VIO)
- 上記の他、当金庫が将来性・成長性ありと認める方

- | | |
|----------|---|
| 1. ご融資金額 | ・一企業1億円以内(無担保扱いは2千万円以内) |
| 2. ご融資期間 | ・運転資金：7年以内(元金据置2年以内可)
・設備資金：10年以内(元金据置2年以内可) |
| 3. ご融資利率 | ・変動金利：新長期プライムレート即時連動型 |
| 4. ご返済方法 | ・「毎月元金均等返済方式」または「毎月元利均等返済方式」 |
| 5. 担保 | ・担保もしくは保証協会保証必要。ただし、無担保扱いも可 |
| 6. 保証人 | ・法人：代表者1名
・個人：原則不要 |

※お申し込みの際には、当金庫所定の審査をさせていただきます。
審査結果によってはご希望にそえない場合がございますのでご了承ください。
※店頭にて「説明書」をご用意しています。金利情報・返済額の試算等詳しくは窓口または
TEL 0120-201-959 [受付時間 9:00～17:00(当金庫の休業日は除きます)]
(フリーダイヤル、京都府および滋賀県、大阪府、奈良県のみ可能です)
FAX 0120-201-580 (フリーダイヤル、地域限定はありません)



京都 中央信用金庫

るドイツ製装置にも採用されています。

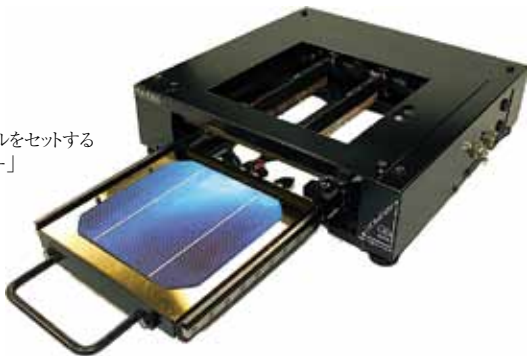
今回の研究開発は、瞬間光で定常光並みの安定性を実現すべく制御システムの開発に取り組むとともに、ランプ専門メーカーに協力を要請。その結果、ドイツ製装置に比べて照度の安定性は約5倍、ランプ寿命は2倍以上という、世界一とも言える品質検査装置「セル特性評価システム」の製品化に成功しました。セルの進化に伴い薄型化が求められている治具「プローブバー」も、0.5mmの薄さながら優れた直線性を備えた、世界でも類を見ないものとなっています。

最近、中国における科学技術分野の最高研究機関でも採用されることが決定しました。

新技術の搭載でヨーロッパ進出に挑む

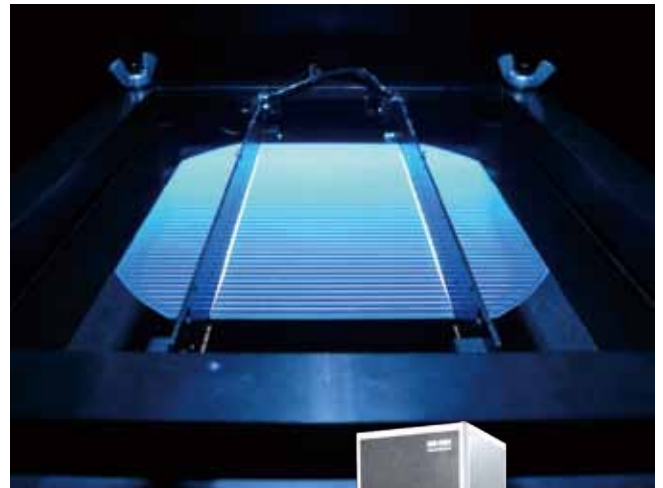
世界の太陽電池業界では目下、発電のコストダウンに向けた研究開発が進められています。当社はその状況を踏まえ、産業技術総合研究所と新たな共同開発に取り組む、このたび、HITを代表とする高効率セルを50ミリ秒という短時間の光照射で正確な測定が可能となる新技術を開発しました。高精度の研究開発用「セル特性評価システム」とコストパフォーマンスの良い「生産ライン用システム」として商品化を急いでいます。今秋、パリで開催される太陽電池国際学会で新技術を発表し、併設される展示会において「セル特性評価システム」に新技術を搭載した製品を当社のスタンダードの一つとしてアピールし、中国にとどまらず、ヨーロッパや米国にも販路を広げ、世界展開していきたいと考えています。

測定時にセルをセットする「セルセッター」



お問い合わせ先

(公財)京都産業21 連携推進部 産学公・ベンチャー支援グループ TEL:075-315-9425 FAX:075-314-4720 E-mail:sangaku@ki21.jp



世界に類を見ない「プローブバー」を搭載



研究開発用 セル特性評価システム

Company Data

共進電機株式会社

代表取締役／小島 久嗣

所在地／京都市下京区七条御所ノ内西町18番地

資本金／3,550万円

事業内容／各種制御装置・検査装置の開発・設計・製造、高電圧・高周波電源装置の開発・設計・製造、試作開発、OEM製作



— お盆に京銘香 —



香老舗 松榮堂

京都市中京区烏丸通二条上ル東側

TEL 075-212-5590 FAX 075-212-5595

www.shoyeido.co.jp



ご先祖さまと
暮らす一週間
懐かしいアルバムをひもとくと
想い出が時間の向こうから
語りかけてきます。
心をたどる、家族とのひとときを
京の香りとともに。

上	海	代	表	処
だ	よ	り	vol	15

中国での事業展開を成功させる為に!; その①人材

今回から、中国市場で事業を成功させる為の具体的な対応策について、毎回テーマを絞って、より具体的な考え方、方策、提案をさせて頂きたいと思います。

事業を実施する際に大切な要件として、人、物、金、情報という4項目がよく取り上げられます。これから毎回この諸項目について順次見て行きたいと思います。そこで初回は「人」。その採用から、評価までを見て行きましょう。

中国は56の異なる人種で構成されています。しかも周囲は陸続きですから、歴史からもわかる様に、国家自体が、これまで漢民族以外の民族に統治されて来た歴史もあります。また、現在の中国は欧米の思想がベースになって国が成立し、最近の20年は、経済については市場経済主義、一部資本主義を取り入れて国の繁栄を実現して来ています。従って現在の中国の政治、経済の中核の人々は欧米的な価値観とモチベーションで生きている事になります。この点は日本式慣行とは大いに異なる点です。では、以下に詳しく見て行きましょう

1. 価値観、行動パターンとモチベーション

- ①上昇志向が非常に強い。留学、語学学習、その他自己投資をする。
- ②人生は自分で切り開く。転職を自己の能力アップ、収入アップの手段として使う。
- ③他人への評価、自分への評価を明確にしたがる。(就職の時等には自分への評価は甘いが)
- ④面子の国ですから、人前では叱責はせずに、個別に注意をし、長所を取り上げ、プラスのインセンティブで指導する方が効果は大きい。よく規則、規範の違反を罰金などの懲罰で管理する会社があるが、問題、課題が潜在化する事が多く全体では職場の活性化にならない事が多い。

2. 採用

- ①中国人にとって転職は一つの出世手段として定着している。
採用する側からすると、人物評価が出来たら、即戦力を獲得できる事になります。
- *インターネットを利用した募集。ネット上から候補者を見つけ出す。
- *人材市場での募集。人材交流会など開発区など政府機関が準備している人材紹介の機会を活用したり、人材紹介機関を利用する。
- *多数ある人材紹介会社を利用する。手数料が必要ですが、マネージメント層

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 事業推進部 市場開拓グループ TEL:075-315-8590 FAX:075-323-5211 E-mail:market@ki21.jp

など幹部の採用には便利。

*後は人の紹介。これも人脈の国ですから、結構有力な方法。

②面接、評価

*募集人材に対し要求項目、目標等を明確にしておく。

何を達成して欲しいか、目標値などを伝え実現できるか相手に確認する必要があり、これが雇用契約と評価のベースになります。

*相手の経験を聞き出し、能力を客観的に評価できるような、テスト、質問内容を準備しておく。自己評価は過大評価になっている事が多い。

*給料の額に拘るより、自信のある人は仕事の内容に拘る。能力をきちんと評価し、見合ったレベルに調整して置かないと、能力と給与水準のバランスが崩れると転職します。

*年功も職種によっては大切だが、能力アップの自己投資と研鑽を実行する優秀な人材は、徹底した能力評価を好み、短期間で能力を上げてきます。

*能力評価はできれば四半期に一度実施し、ボーナスなどに反映させる。能力にあった給与、又は職位を準備して行かないと離職率が高くなります。

*事業計画をしっかりと策定し、組織拡大に伴い必要となる人材計画を策定しておけば、優秀な人材を社内で育成して長期間働いてもらえます

*評価は社員全員の知る所となりますから、公正、公平でないと、組織内に不満が溜まりますので要注意です。

日本の会社の運営は欧米式とはなっていない場合が多く、社員教育にも時間がかかります。従って中国進出にあたり、現地への投入を前提に日本で採用し、教育する事もよい方策と言えます。それにより、日本側の考え方、動き、仕事内容、中国でのミッションなども深く理解してもらえます。また、中国人は人脈を大切にしますから、人物評価も厳しく、自分の上司、ボスに対しても厳しい目で見ていてる事を心しておかないと、本心、実力をすぐに見抜かれます。最後に大切な事は、「任せる」事です。「信」を置けば、相手も同じ様に反応して事がスムーズに運び、「疑う」と同じ反応を引き起こすのは世の常です。こうした事も非常にはっきりと現れますから、わかり易く、実際には仕事はしやすいといえます。



藤原 二郎

京都府上海ビジネスサポートセンター
公益財団法人京都産業21 上海代表処 首席代表

**創業支援融資
お取り扱い中**

テーマ

まもなく創業される方・創業まもない方へ

『ここから、はじまる』

京信は「新しい発想で
自己実現を図る人」を
応援します!!

第二創業も
ご相談ください

京信創業支援融資制度『ここから、はじまる』

■ご利用いただける方

当金庫の営業エリア内で、新たに事業を始める方、または事業開始後税務申告を2期終えていない方

■商品概要

お客様の事業の進捗状況に合わせて、当初は当座貸越、その後事業の進展に伴い証書貸付で、創業を支援する融資商品をご用意いたしました。

- お使いみち 運転資金・設備資金
 - ご融資金額 原則として所要資金の80%以内
 - ご融資期間 当座貸越は、融資後1年目の応答日以降に迎える決算日の4ヵ月後まで
(最短期16ヵ月、最長約28ヵ月)
証書貸付は、原則として10年以内
 - ご返済方式 当座貸越は、元金任意返済方式
証書貸付は、元金均等分割返済方式
 - ご融資利率 当座貸越 年1.50%(固定金利)
証書貸付 返済期間5年以内 年3.30%(変動金利)
返済期間7年以内 年3.55%(変動金利)
返済期間7年超 年3.80%(変動金利)
- *証書貸付のご融資利率は金利情勢の変化により変更することがあります。表示の利率は、平成25年4月1日現在の当金庫短期プライムレート(年2.8%)を基準としたものです。ご融資後の融資利率は当金庫短期プライムレートに連動する変動金利です。
- *証書貸付は、直前の決算の営業利益(注1)が当初の「事業計画書」通り達成されている場合は上記ご融資利率より年0.2%金利を引下げいたします。
- (注1) 個人の場合は青色申告書の経費差引金額とします。
- 保証人 法人の場合 代表者の特定保証
個人の場合 必要に応じて、保証をお願いすることがあります。
 - 担保 原則不要。
但し土地建物を購入する場合等は担保設定が必要です。
- お申込時に必要な書類等
- 当金庫所定の事業計画書及び申込書類
 - 審査の結果、融資をお断りすることがあります。
 - くわしくはお近くの店舗までお問合せください。

【平成25年4月1日現在】

地域とともに コミュニティバンク



丹後テキスタイルとシルク産業



伝統の手織りの技にファッションを融合 新しい丹後ちりめんのかたちを現代に発信する

手織りにこだわった 自社ブランドKUSKAを設立

当社は1936(昭和11)年の創業以来、長年にわたって丹後ちりめんの白生地を製造・販売を手がけてきました。

機械化によって丹後でもほとんど見られなくなっていた手織りの美しさを再発見し、機械織りのかたわら手織りを開始したのは、1984(昭和59)年のことです。和装産業が厳しさを増す中、当社でも将来を切り開く新たな事業を模索していました。そこで大量生産にはない魅力を持った手織り製品を当社の独自性として打ち出そうと、1998(平成10)年、1台だけだった手織機を10台に増設。機械織りから手織り生産へと、生産体制を徐々にシフトしていきました。

そして2008(平成20)年、私が三代目として代表取締役役に就任したのを機に、手織り商品に一本化。「工房糸車」ブランドを商標登録した後、2010(平成22)年、「伝統」、「ファッション」、「芸術」の3つの融合をコンセプトとした自社ブランド「KUSKA」を立ち上げました。

丹後ちりめんの特長にファッション性と芸術性を融合

現在は、ネクタイ、ショールといった紳士服飾雑貨をメインにコレクションを展開。併せて婦人向けのショールやバッグも作っています。職人が一越しひと越し丹念に糸を通し、締め具合を微細に調整しながら織り上げる手織りの生地は、糸と糸の間に柔らかく空気を含んで立体感を増し、絹独特の膨らみ感にいつそう深い陰影と質感を作り出します。機械織りには決して真似できない上質の風合いは、高

級紳士ブランドの製品にも引けを取りません。

商品はすべて私が自ら企画・デザインを手がけます。

丹後ちりめんの特長を生かしつつ、現代のトレンドに合った

ファッション性やデザイン性を加味することで、洋装に馴染むよう心がけています。

手織りは時間と技術を要します。それだけに事業化にあたって気をつけたのは、手仕事を置きながらも価格を適度に抑えることでした。手織機11台と職人7名で生産を効率化するとともに、糸繰りから販売まで一貫して担うことでそれを可能にしました。現在、東京を中心としたセレクトショップや百貨店・インターネットで販売しています。2013年2月には日本最大級の展示会「Gift show」にKyoto-projectの一員として出展し、国内のみならず海外からも多くの反響を得ました。

今後は、服飾雑貨だけでなく、シャツやジャケットといった洋服にまで商品のラインアップを広げたいと考えています。化石エネルギーを使わない手織り生産や古布を織り込む手法など、当社の商品は、「環境」という視点からもこれからの時代にマッチするはず。新しいかたちで丹後ちりめんのすばらしさを世界に、そして次の世代に伝えていく。その一翼を担いたいと思っています。

Company Data

クスカ株式会社

代表取締役／楠 泰彦

所在地／京都府与謝郡与謝野町岩屋384-1

電話／0772-42-4045

ファクシミリ／0772-42-4731

事業内容／織物業、オリジナル商品の製造・販売



お問い合わせ先

(公財)京都産業21 北部支援センター TEL:0772-69-3675 FAX:0772-69-3880 E-mail:hokubu@ki21.jp

企業の情熱応援します！

ほくと創業・経営革新支援ローン

ドリーム

事業展開に必要な設備資金・運転資金にご利用下さい。

京都北都信用金庫

京都ビジネス交流フェア2014

「ものづくり加工技術展」、「製品開発型・京都企業展」出展者の募集について

京都府と公益財団法人京都産業21では、平成26年2月20日(木)・21日(金)の2日間にわたり、京都パルスプラザ(京都府総合見本市会館)において、京都最大のビジネスフェア「京都ビジネス交流フェア2014」の開催を予定しています。

現在、「ものづくり加工技術展」、「製品開発型・京都企業展」の出展企業を募集しています。「ものづくり加工技術展」では、京都府内の中小企業の加工技術や独自技術を展示し、新たなビジネスパートナーの発掘や今後の企業戦略・事業展開等を目的としています。また、「製品開発型・京都企業展」では、オープンイノベーションのニーズに応える共同研究開発パートナー発掘、販路開拓を目的としています。多くの方々のご参加をお願いしたいと考えていますので、是非ご出展ください。
詳しい開催概要・出展募集内容は同封のチラシまたは財団ホームページをご覧ください。



締切 平成25年9月30日(月)

- 1 日 時 平成26年2月20日(木)～21日(金) 午前10時～午後5時
- 2 会 場 京都パルスプラザ 京都府総合見本市会館 大展示場ほか(京都市伏見区竹田鳥羽殿町)
- 3 主 催 京都府 公益財団法人京都産業21
- 4 出 展 料 1小間 7万円(W3m×D3m×H2.5m)※角小間希望は2万円増し。
- 5 出展対象 京都府内に事業所を有する機械、電気、精密、プラスチック、木工等の製品及びその部品等(ソフトを含む)を製造するものづくり系中小企業・グループ、及び京都府内に事業所を有する設計能力があり、かつ自社製品の売上がある製品開発型中小企業
- 6 募集規模 「ものづくり加工技術展」/170小間 「製品開発型・京都企業展」/50小間

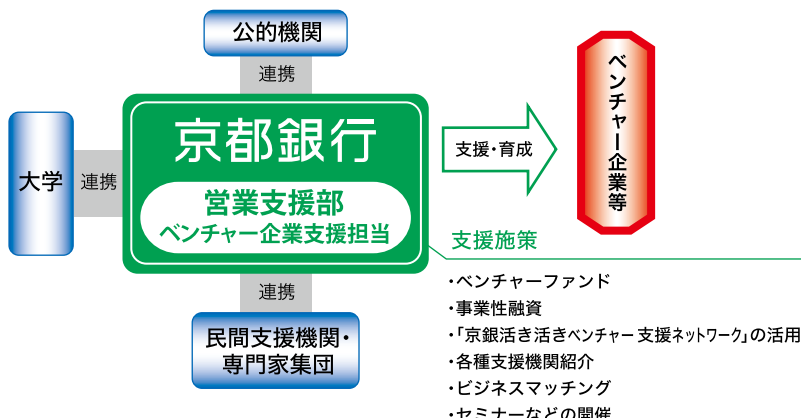
お問い合わせ先

(公財)京都産業21 事業推進部 市場開拓グループ(ものづくり加工技術展) TEL:075-315-8590 FAX:075-323-5211 E-mail:market@ki21.jp
連携推進部 企業連携グループ(製品開発型・京都企業展) TEL:075-315-8677 FAX:075-314-4720 E-mail:renkei@ki21.jp

ベンチャー企業支援業務のご案内

業務内容

- ベンチャーファンドによる株式投資や融資を通じて、事業資金のサポートを行います。
- 資金面の支援だけでなくとどまらず、公的機関・専門機関・大学等のネットワークである「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」等を通じ、経営相談をはじめベンチャー企業のあらゆるニーズにお応えします。



飾らない銀行
京都銀行 営業支援部

お問い合わせは

地域密着型金融推進室
ベンチャー企業支援担当

TEL.075(361)2293
TEL.075(341)5984

専門家特別相談日をご活用下さい！

専門家相談員のご紹介

京都産業21の総合相談窓口では、「専門家特別相談日」を開設し、創業・ベンチャー企業及び経営の向上をめざす中小企業の方々が事業展開を図る上でのさまざまな課題解決について、専門家相談員が無料で相談に応じています。今年度は、以下の経営・知財・技術分野の専門相談員がお待ちしております。

開設日：毎週木曜日 13:00～16:00(事前予約制、祝祭日、年末年始を除く)



西村 卓 (にしむら たかし)
(有)アイディール 代表取締役

資格等

中小企業診断士・一級販売士

支援分野

- ①起業、経営革新支援
- ②マーケティング、営業支援
- ③インターネット、ホームページ活用支援
- ④人材採用、人事制度づくり支援 他



安田 徹 (やすだ とおる)
京都総合税理士法人 代表人

資格等

税理士・中小企業診断士

支援分野

- ①起業計画、会社設立、事業再生計画支援
- ②利益計画からマーケティング計画支援
- ③パソコンデータ活用支援
- ④会計、税務、給与等支援 他



山崎 忠夫 (やまざき ただお)
(株)ザ・プレーン 取締役会長

資格等

中小企業診断士・社会保険労務士、日商簿記検定1級

支援分野

- ①能力・成果主義の
新人事システム構築支援
- ②後継者、幹部・管理者・社員教育支援
- ③創業支援
- ④経営戦略立案、経営・雇用管理システム構築支援 他



伊地知 憲二 (いじち けんじ)
財団経営支援相談員(知財・技術担当)

府内大手電子部品メーカーで特許取得、特許調査、技術開発部門の知財活動支援業務に長年携わる

支援分野

- ①競合他社の知財活動分析相談
- ②開発における新技術の掘り出し出願前調査、公知例調査等の相談等
- ③その他、現場における様々な知財課題相談にお答えします。

【常時、相談窓口で皆様をお待ちしています】



ご相談はまず電話にてご連絡下さい！

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 お客様相談室 TEL.075-315-8660 FAX.075-315-9091 E-mail: okyaku@ki21.jp

平成25年度 特許等取得活用支援事業(京都府) 近畿経済産業局委託事業

知財総合支援窓口

無料で知的財産に関する課題解決を支援します！

- ❖ 国内や海外に特許を出願したい
- ❖ 海外展開の支援をして欲しい
- ❖ 類似品や類似名称の調査をしたい
- ❖ 権利侵害に対応したい
- ❖ ライセンス契約や技術移転の支援をして欲しい 等

知的財産でお悩みの中小企業や個人事業主の皆様まずはお気軽にご相談下さい！

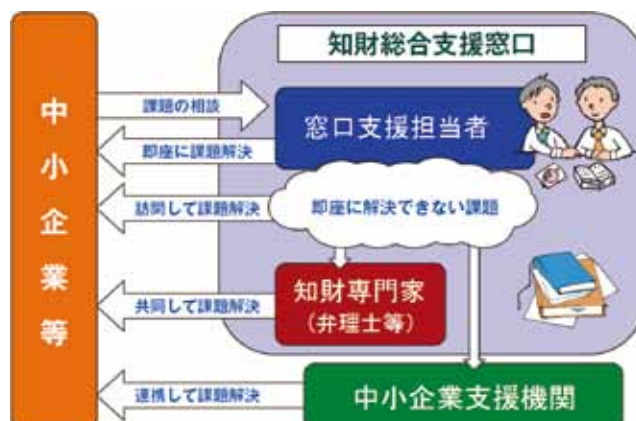
一般社団法人

京都発明協会

京都市下京区中堂寺南町134

京都リサーチパーク内京都府産業支援センター2階

TEL: 075-326-0066



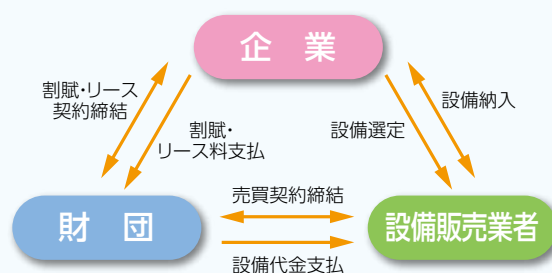
設備投資なら、財団の割賦販売・リース

設備貸与(割賦販売・リース)制度(小規模企業者等設備貸与制度)

企業の方が必要な設備を導入する際、財団がご希望の設備をメーカーやディーラーから購入し、その設備を長期かつ低利で「割賦販売」または「リース」する制度です。

■ご利用のメリットと導入効果

- 信用保証協会の保証枠外でご利用できます。
- 金融機関借入枠外でご利用できます。
→運転資金やその他の資金調達に余裕ができます。
- 割賦損料率・リース料率は固定
→安心して長期事業計画が立てられます。先行投資の調達手段として有効です。



区 分	割賦販売	リース
対象企業	原則、従業員20人以下(ただし、商業・サービス業等は、5名以下)の企業ですが、最大50名以下の方も利用可能です。 **個人創業1ヶ月前・会社設立2ヶ月前・創業5年未満の企業者(創業者)も対象です。	
対象設備	機械設備等(中古の機械設備、及び、土地、建物、構築物、賃貸借用設備等は対象外)	
対象設備の金額	100万円～8,000万円/年度まで利用可能です。(消費税込み)	
割賦期間及びリース期間	7年以内(償還期間)(ただし、法定耐用年数以内)	3～7年(法定耐用年数に応じて)
割賦損料率及び月額リース料率	年2.50%(設備価格の10%の保証金が契約時に必要です)	3年 2.990% 4年 2.296% 5年 1.868% 6年 1.592% 7年 1.390%
連帯保証人	原則1名(法人企業の場合は代表者、個人事業の場合は申込者本人以外の方)でお申し込みできます。	

お支払いシミュレーション・ご利用のご案内

財団HPIにてご利用できます。設備金額を入力すると、毎月のお支払金額が表示されます。



■お支払シミュレーション■

月賦・半年賦・リースご利用の際の毎月のお支払いをご自由に試算頂けます。

<http://www.ki21.jp/business/setubi/simulation/>

⬇️ 設備投資の際は、是非一度お問い合わせください。

お問い合わせ先

(公財)京都産業21 事業推進部 設備導入支援グループ TEL.075-315-8591 FAX.075-323-5211 E-mail: setubi@ki21.jp



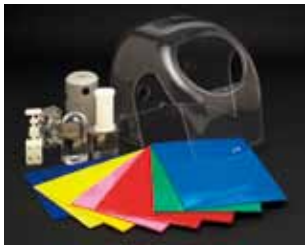
はかりしれない技術を、世界へ。



株式会社イシダ

X線異物検出装置「IX-Gシリーズ」
食品ラインの安全・安心に貢献しています

株式会社イシダ 京都市左京区聖護院山王町44番地 <http://www.ishida.co.jp>



設備貸与企業紹介

東海電工株式会社

http://www.tokaidenko.co.jp/

取材

熟練の精密加工技術で顧客の信頼を獲得

当社は、熱成形・板加工・切削加工を主な事業としています。設立当時は板加工を専業にしていたが、他業種の製品へと事業を展開。1982年には滋賀工場を設置して、生産体制を充実させてきました。当社の強みのひとつに熱成形の加工技術があります。特に近年、力を入れているのが、強度や耐熱性など特定の機能を強化したプラスチックの熱成形加工です。例えば、15mmほどの厚さの板状のポリカーボネートで立体的な形状をつくる場合、技術がないと曲げ加工時の応力によって、ひび割れができてしまいます。しかし当社は、熟練のスタッフの技能と長年に渡り積み重ねた技術で加工を行うので、高品質で安定した製品を提供できます。こうした技術力を背景に、計量包装機、医療機器、新幹線、航空機などの製品を手がけています。

設備貸与で、顧客・社員の満足度をアップ

当社の事業方針は、「一業種一社」です。そのため、お客様には、いつでも生産現場を見に来ていただけますし、親身になって製品や技術の相談にものることができます。特に近年は、リードタイム短縮のニーズが高くなっています。そこで、当社では生産革新を進めてきました。15年ほど前から、真空・圧空成形のラインの効率化に着手し、以前の同じ段取の注文をまとめて生産する方式から、工程を結合して1個流しで行う小ロット生産へ変更しました。これにより製品の不良率が低減し、仕掛品もなくなったことで二度手間がなくなりました。工程設計もしやすくなり、リードタイムは大幅に短縮しました。

当社では、「喜」を合言葉に、社員満足の実現にも力を入れています。以前の真空・圧空成形工程は、2ラインで16時間2交代の勤務体制だったため、スタッフに負担がかかっていました。そこで、2010

スタッフ・生産体制の向上を図り、
特殊なプラスチック加工製品に対応

年に京都産業21の設備貸与制度を利用して真空・圧空成形機を導入。3ラインの8時間勤務体制に変更し、社員の負担を軽減しました。また、内製体制の充実も進めており、2012年には、再度、設備貸与制度を利用し、小型精密NCマシンとオイルフリースコンプレッサを導入しました。近年、海外の産業機械用の部品など、お客様から依頼される製品が大型化しており、また斜めの面や孔など複雑な形状が増えています。こうした大型の精密加工のニーズに応えるためです。今後は、新たな加工技術に向けた新設備の導入を検討しています。



あらゆるニーズに応える生産体制をめざす

今後も、大型の精密加工やエンブラをはじめとする特殊な技術が求められていくと思います。その中で、当社では社内のコミュニケーションの一環として毎朝の朝礼を実施し、整理・整頓・清掃の3Sを徹底するなど、日々スタッフや工程現場の改善に励んでいます。当社には、技術スタッフのほか、CAD、CAMのエンジニアもいます。あらゆるニーズに対して設計から加工、納品までワンストップでスピーディに対応できる体制を整えていきたいと考えています。

Company Data

東海電工株式会社

代表取締役／飯島 克文 氏

所在地／●本社 京都市右京区嵯峨鳥居本北代町26

TEL.075-881-8632

●滋賀工場 滋賀県野洲市野洲1518-1

TEL 077-587-3266

設立／1953年6月

資本金／2,490万円

従業員／25名

事業内容／プラスチック資材の精密加工、真空・圧空成形およびシルク印刷、彫刻



変わりゆく社会に、
あたらしい
オートメーションを。

“automate?”

それは、あたらしい価値をつくりだす、
オムロンだけの、
進化するオートメーション。

We automate!

80th
anniversary

www.omron.co.jp



OMRON

Sensing tomorrow™